



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
THE Y'S MENS CLUB OF ATAMI
CHARTERED DEC.15.1963

2023 7 July

VOL.697

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT



熱海クラブ会長主題

『感動を紡ぐ』Move people deeply 副題『Dramatic Y's』

強調月間

キックオフ・PR

国際会長主題

ウルリック・ラウリドセン
(デンマーク)

Let Your Light shine

輝かそう、
あなたの光を

アジア太平洋地域会長主題

利根川 恵子
(川越)

Be the Light for
change

変革のための光となろう

東日本区理事主題

山田 公平
(宇都宮)

Instill Confidence
in our Youth!

未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信を育み、
真の喜びに出会う！

富士山部長主題

榎本 博
(伊東)

NEO 富士山部
“今までにあった物の
新しいかたち”

Happy Birthday

—メネット—

13日 * 中山真理子さん
14日 * 日下知里さん
27日 * 菅原有机子さん

Happy Wedding Anniversary

9日 * 蛭田夫妻
12日 * 松永夫妻

例会日 毎月第4月曜日

会場 KKRホテル熱海
☎0557-85-2000

6月例会報告		スマイル		YMCA	
在籍者	39名	6月	40,000円	6月	3,219円
療養会員	1名	累計	333,000円	累計	25,164円
広義会員	1名				
出席者	32名	5月メーキャップ		BF基金3月	
ビジター	名		名	切手	kg
ゲスト	名			累計	kg
メネット	2名	5月訂正出席率		現金	24,000円
コメット	名		%	累計	398,000円
出席率	86%				

Y's
紹介



ATAMI
CLUB
WEB





『感動を紡ぐ』 Move people deeply!

熱海クラス第59代会長 村上 達也

本年は、創立60周年の節目の年を迎えます。記念すべき年に会長を承り、身の引き締まる思いです。諸先輩方が築き上げて来られた伝統と歴史を重んじ、青少年育成及び地域貢献の普遍的価値観は共有し、今後も変化する時代に適応しながら、地域社会の発展の為に活動していきたいと考えております。

本年度主題は『感動を紡ぐ』とさせて頂きました。コロナ禍においては、趣向を凝らしながら行う事により、メンバー皆さんの相互理解を深める事も多々あった事かと思えます。今期は、人と人が対面で触れ合う活動を通じ、地域の青少年に『感動』を提供する事が出来るクラブ、メンバーの皆さんとワイズ活動を通じ多くの『感動』を共に過ごせる事、素晴らしい熱海クラブが未来永劫、綿々と紡いでいかれる事を祈念しております。

11月26日(日)に行われる創立60周年記念式典に向けてメンバー皆さんと『一致団結』し、記憶に残る式典を行う事が出来ましたら誠に幸いです。

私自身非常に微力ですが、精一杯『チャレンジ!』し、努めて参りたいと存じます。一年間皆様のご指導、ご鞭撻、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



NEO富士山部

富士山部部長 榎本 博 (伊東クラス)

いよいよ新年度が始まりました！個人的には今年度を楽しみにしている富士山部部長の榎本 博(伊東)です。皆さん宜しくお願い致します。いつも「熱海クラブを見つめる！」と思えます。なぜって熱海クラブのリーダーシップと存在感って東日本区の中でも際立っているじゃないですか！部長の立場で言えば自慢のクラブです。でも伊東クラブの方が好きなんですけど ^^ 東日本区においても大きく貢献されています。年賀切手収集はもちろん・FF献金・ブリテン優秀賞・理事特別賞など多くを受賞しグラウンドスラムは毎年達成されています。クラブ事業だって合同記者会見に始まり、新旧慰労激励会・コロナ渦でキャンプ教室を高原教室に変更したり、親睦BBQ大会・YY談義・ドッジボール大会・赤い羽根共同募金・クリスマス家族会・熱海市民安全大会参加・年賀はがきコンテスト・新入会員歓迎会・スキー&スノーボード教室・第2回願いのあかりフェスティバル・IBC台中クラブ訪問など、疲れちゃうくらい活動されています。これじゃ毎年最優秀クラブ賞受賞ですよ！東日本区はどんな基準で選定しているのか、まさか順番的にじゃないですよ〜？とか言いたくなります。60周年を迎える今期、村上丸を船頭するのはクラブメンバーです。うるさ型の先輩もあるかと思いますが、会長方針にある「歴史と伝統を重んじ、今期を感動スペクタクル巨編」にして頂ければと思います。ポクも部長主題の「NEO富士山部」「今までにあった物の新しいかたち」を追求していこうと思っています。変化の推進者となりクラブ間など超えて実践していきましょう！



「未来のために今、学びと気づきを！」

東日本区理事 山田 公平 (宇都宮クラス)

理事主題として挙げた言葉は、「未来のために今、学びと気づきを！未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」としています。ユース世代は、進学、部活、就職、仕事に入れば競争の中で切磋琢磨を求められています。高校生ぐらいから25歳ぐらいまでの人たちは、心の叫びのようなもので何か意味のあることをしたい、それを実行するタイプの人たちが多い世代と言われています。昨年のワイズは、東西日本区でワイズとYMCAが協働で始めたユースアクションを通して、やりたいことを自ら考え、応募し、助成金を得た上で様々な取り組みをしました。その報告を聞いて感じる事が理事主題の言葉です。まさにユースアクションは、この若い世代の人たちが主題にあるような達成感と今までとは違った心の喜び(満足感)を感じた体験であったのではと思います。これを2023-24年度の主題として、まさにそれをワイズの看板にしたいと思えます。私が願うこの1年は、一人一人のワイズメンバーが、個人として、クラブとしてできることは何かを考え、それをぜひやってみる事です。ワイズの一会員として、自分にできることを選んで実行することがワイズに変化を生み出すことになるのでは。ユースアクションはその一つ、他にも新しい地域にYMCAやワイズを生み出すこと、ユースのインターン制度、ワイズの将来構想を考える会の発足など、やりたいことはたくさんあります。しかし、その実現には、一人一人のワイズメンバーが、自分の関心ある分野の中で一つでもかかわることから始まります。この1年、一人一人がやりたいことを選んで、実行する1年にしていきましょう。



初例会をお祝いします

特定非営利活動法人 静岡YMCA
理事長 稲田 精治

令和5年度の初例会を迎えお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症がインフルエンザ並みの5類に移行して、社会が活気を取り戻してきました。特に熱海駅前に若者が増えたことは、人気の観光地の鎌倉、川越、京都でもしかり、元気のある街の条件ではないでしょうか。長い低迷期が続いただけにこれからが楽しみです。

熱海ワイズメンズクラブは11月26日(いいふう)に創立60周年記念例会が予定されており重ねてお祝い申し上げます。また、10周年記念事業で設立したNPO法人静岡YMCAも来年には50周年の節目を迎えます。貴クラブのメンバーが中心となり、今日までワイズメンズクラブ富士山部をまとめ、YMCA事業を推進してこられたことに感謝申し上げます。

この4年間、人との交わりの中で進められるボランティア活動が、3密(密閉・密集・密接)を避け、十分に活動できる状態ではありませんでしたが、漸く光が差してきました。今年度は各々が事業を通して多くの人々と協働し、共感しあって、ワイズメンズクラブ・ライフを楽しまれることを期待します。そして、創立60周年事業が熱海ワイズメンズクラブの歴史に残るものとなれば幸いです。

東日本区大会に参加して

書記 池田 直文

6月3日(土)4日(日)で行われた東日本区大会に熱海クラブからは、小林会長メネット含め11名で参加した。前日の台風の影響で、交通機関がマヒしており、いたる所で通行止めがあり、迂回しながらなんとか会場に着くことができた。バナーセレモニーまで時間があつたので、いつものように昼食をとろうと6名で軽く喉を潤し、開場入りする予定でしたが、なんとセレモニーが終わっていた。書記として痛恨の極みである。会長、会長メネットもバナーセレモニーに感激したようで熱海クラブの歴史の重みを改めて感じたようである。

懇親会は、コロナ騒動以来の対面で会食しながらの会話が楽しめ久しぶりに他クラブの方々と親交を深めることができました。これが私にとっては東日本区大会における一番の目的である。

翌日の表彰式では、いきなり年賀はがき部門で小林会長が壇上に上がり、私としては肩の荷が下りた思いでした。会長おめでとうございます。

理事引継ぎ式では、今期の甲府21クラブ佐藤重良理事から、来期の宇都宮クラブ山田公平理事に引き継がれた。甲府21クラブの皆様お疲れさまでした。宇都宮クラブの皆様山田理事をしっかり支えてください。初めて理事が2年間務めるという事で大変でしょうが頑張ってください。ただ何となくワイズよりYMCA重視と感じたのは私だけだろうか?とにかく期待しております。

そしていつも思うことだが、このような大会程入会間もない会員が多く参加していただけると、ワイズへの認識、思いが深まると感じております。来年は北海道大勢で参加しましょう。

小林会長、1年間お疲れさまでした。

今期の熱海クラブの授賞

CS年賀切手収集個人優秀賞 山田修司(105枚) 安田克己(35枚)

CS切手収集協力賞 1位:熱海クラブ(140枚)

FF献金貢献賞(一人当たり) 1位:熱海クラブ(1,000円)

理事特別賞 栗本治郎



大盛況！江ノ島水族館小旅行

親睦委員長 細田 泰秀

世の中を変えてしまったコロナも2類から5類になり、ようやく世の中もコロナ前の雰囲気になろうとしている間隙について、バス旅行を敢行しました。

引きこもっていた人たちが一斉に外へと出かけだして、特に湘南・江の島あたりはすごい人出ですと連日テレビのニュースで報道されている真ただ中に、まさに突入という感覚で混雑というものを体感してきました。

6月18日(日)8時30分集合、出発で帰りは夜9時ということで、12時間を超える長時間の行程でしたが、メンバー14名、メネット5名、コメット4名、ゲスト4名の途中参加1名の計28名の多数の参加者で大賑わいでした。

最初の目的地江ノ島水族館に着く頃にはだいぶアルコールも回り始めていたようですが、まずは本来の目的である水族館を見学し、次に昼食を兼ねて江の島の散策です。と言いつつ結局は各自お店でアルコールの補充をしていたようです。バスの集合時間になったときに、田中Y'sが財布が無いと大騒ぎになりましたが、コメットのくるみちゃんが機転を効かせて財布を発見してくれて事なきを得ました。もう娘に頭が上がらないですね。ただ一点気になったのは、財布を探しに深澤Y'sと村上Y'sがああ暑いなかに江の島神社の坂を上がって探しに行きましたが、無くした本人は一步も動かずバスの前にいたのはなぜだったんだろうかとふと疑問に思いました。

道路も渋滞していたので大仏の見学を諦め、鶴岡八幡宮を参拝し、小町通りを散策し、夕食は根府川の季作久です。ここでもみなさん予算を超える飲みっぷりでした。

なんとか無事に帰ってこられて、また親睦も深められて良かったです。





2023 7 JULY 7月初例会 プログラム

日時 7月26日(水) 18:30～
会場 KKRホテル熱海
受付 栗本治郎君 西島智仁君
司会 大滝 実君

会長 村上達也
プロドラ委員長
青木義美

- | | | |
|----------------|-----------------------|-----------------|
| 1、開会点鐘 | グローリークラブ会長 | 小野田政弘君 |
| 1、聖句朗読・開会の祈り | | 藤間孝夫君 |
| 1、ワイズソング | | 全 員 |
| 1、ワイズの信条 | | 高橋敏雄君 |
| 1、会長挨拶 | グローリークラブ会長
熱海クラブ会長 | 小野田政弘君
村上達也君 |
| 1、ゲスト・ビジター紹介 | グローリークラブ会長 | 小野田政弘君 |
| 1、入会式 | グローリークラブ | EMC委員会 |
| 1、御来賓祝辞 | | |
| 1、富士山部長公式訪問挨拶 | 富士山部部长 | 榎本 博様 |
| 1、食前の祈り | | 宝田昌孝君 |
| 1、乾杯 | 直前会長 | 菅谷正君 |
| 1、会食 | | |
| 1、書記報告 | 両クラブ書記 | 勝又隆吉君
松永正考君 |
| 1、感謝縦贈呈 | 熱海クラブ会長 | 村上達也君 |
| 1、委員会報告 | | 両クラブ各委員会 |
| 1、誕生日・結婚記念日祝い | | 司会者 |
| 1、スマイル | | 両クラブ親睦委員会 |
| 1、出席・スマイル・基金報告 | | 両クラブ各委員会 |
| 1、閉会の言葉 | | 綾野憲夫君 |
| 1、閉会点鐘 | 熱海クラブ会長 | 村上達也君 |



第1回役員会報告

日時 令和5年7月3日(月) 19:00～
場所 英(はなぶさ)
司会 書記 松永正考

次第

- 会長挨拶……………会長 村上達也
- 報告事項
 - 1. 7月の予定
 - 2. 委員会報告
- 議題
 - 1. 前月までの次期役員会での仮承認議題の一括承認…承認
 - 2. 7月初例会準備・プログラムの件……………承認
 - 3. 親睦旅行決算の件……………承認
 - 4. 納涼例会予算案の件 8/27(日)→8/26(出)に変更…………承認
 - 5. 花火鑑賞会の件 8/18(金)開催……………承認
 - 6. 新旧慰労激励会の件……………承認
 - 7. 暑中見舞広告の件……………承認
 - 8. ロースター発注部数 東日本区40部、西日本区2部
- ※ 次回会合：8月4日(金)
- 閉会の辞……………B副会長 田中 秀宝
《出席者》
村上達也・小林秀樹・田中秀宝・小原 進一・小石川 富美江・
野田 進・深澤勇弘・栗本治郎・鈴木恵次・小松 巖・山崎英史
三井敏正・池田直文・細田泰秀・大川貴久・松永正考



特定非営利活動法人静岡YMCA 令和5年6月度理事会・ 運営委員会合同会議議事録

日時 2023年6月1日(木曜日) 18:30～19:10
場所 会議：静岡YMCA熱海センター
会議 理事会・運営委員会の合同会議

議 題

- (1) 定期総会について
- ① 総会提出議案は下記の5案とする
 - 1号議案：2022年度事業報告承認の件 別紙参照
修正箇所があれば綾野書記に報告する。
 - 2号議案：2022年度決算報告承認の件 別紙参照
 - 3号議案：2023年度事業計画案承認の件 別紙参照
 - 4号議案：2023年度予算案承認の件 別紙参照
 - 5号議案：運営委員改選を役員改選に変更 5月度議事録参照
定款24条(運営委員の委嘱)は理事会より委嘱、定款13条(役員の種別及び選任)3項で役員は総会において選任することになっている。本総会が改選期にあたり、5月度合同例会で鈴木監事を除いて続投することになったので、総会に再任として提案する。
 - ② 定期総会次第について別紙参照、議事録署名人は当日決める。
 - ③ 総会案内と委任状の発送について
各クラブメンバーに配布し、6月18日(日曜日)迄に、綾野書記に「総会出席者及び委任状提出数」を報告する。
 - ④ 綾野書記が総会資料を作成し、プリントパックに150部印刷を依頼する。
 - ⑤ 総会の出席を各クラブメンバーに声掛けする。
- (2) その他
- ① 静岡YMCA創立記念事業について、青木式典委員長より式典プログラム案が示され、これをもとに進めることとなった。
 - ② 英語スピーチコンテストについて、森監事から別紙通り開催準備予定の報告があった。
次回、理事・運営委員会合同会議は7月6日(木) 18:30～20:00

出席者(敬称略) 出席○ △リモートが使用できないため欠席となりました ●欠席
理事：●稲田(理事長)○青木(副理事長)●藤間○牛田●栗本
監事：○森、●鈴木道夫
運営委員：○長谷川(委員長)○榎本(伊東)○小原(会計)
○勝又(会館運営教室)●泉明寺(SC)
●大村(三島)、●土屋(下田)、○杉山(御殿場)、
●増田(富士)、●石川(富士宮)
○綾野(書記)、○小野田(副書記)

6月例会報告

会報委員会

6月26日(月)KKRホテルにて小林年度の最終例会が開催されました。小林会長は、コロナが沈静化し、ほぼ全ての事業を実施することが出来たと満足感に溢れた挨拶でした。

還暦を迎えた細田君、矢崎君おめでとうございます。還暦祝いの赤い帽子が良く似合います。益々の活躍を期待しております。

40数年間在籍し今期で退会される鈴木道夫君からは、お別れの挨拶がありました。また、役員全員から『1年間を振り返って』の思いが語られ閉会となりました。

閉会点鐘後、小林会長から村上次期会長へギャベルが引継がれ、定時総会では、次期予算案・次期事業計画案が承認されました。いよいよ村上丸のスタートです。

小林会長、池田書記をはじめ役員の皆様、1年間お疲れさまでした。

8月 例会担当予告

例会日 8月26日

受付/蛭田 泰造 開会の挨拶/中山 幸男
受付/山崎 英史 食前の言葉/三井 敏正
司会/西島 智仁 閉会の言葉/田中 秀宝
信条/菅原 英徳

発行責任者/村上 達也
編集長/栗本 治郎
副編集長/札埜 慶一
編集委員/齊藤 栄

熱海ワイズメンズクラブ

ホームページ→<http://atami-ys.net> メール→mail@atami-ys.net

〒413-0016 静岡県熱海市水口町 15-15 TEL.050-7502-2610 FAX.0557-81-7518